

OJADのINTEROP2015出展に関するお願い・その2

～OJADアプリができる，できないは皆様次第です～

峯松信明（東京大学&Project OJAD）

2012年8月にOJADを公開し，2年半が経ちました。これまで約36万回のアクセスを得ており，また，世界中で約60回，講習会を行なって参りました。皆様から寄せられるリクエストの中で一番多いのが，iOSやアンドロイドの端末単体で動く（ネット接続が不要な）OJADアプリの開発です。しかし大学の研究室での対応は困難ですので，OJADの事業化を積極的に支援してくれる業者，ベンチャーを探すことに致しました。

様々なITベンチャーや大学の研究室が技術・製品を出展する，いわゆる「お見合い会」のようなカンファレンスとしてINTEROPがあります。まずは今年のINTEROPにOJADを出展し，その事業化に興味を示すITベンチャーを見つけようと思います。

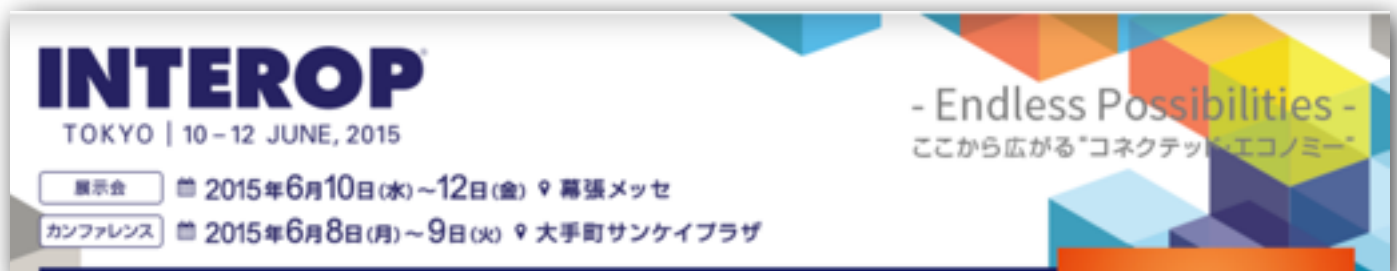
OJADのアプリ化において，様々な機能拡張も可能となることでしょう。そこで，現在のOJADに対する改善点・要望をまとめてベンチャー側に示す予定です。現在，下に示すフォーマットで，**現場で教える先生方，あるいは，教室で学ぶ学習者の皆さんの声を募集しています**。貴方好みのOJADアプリを作るチャンスですので，是非とも皆さんの「声」をお聞かせください。その際，皆さんの実名・所属・顔写真を示すことをお許しください。これらを示した方が「声」の重みも変わってくると思っています。

1. 氏名
2. 所属
3. OJAD の優れている点について
4. 授業・学習での活用方法について
5. OJAD アプリ化に際して望む機能拡張について

提出期限：5月24日（日）

提出先：OJAD@gavo.t.u-tokyo.ac.jp

参考資料：[これまでのOJAD講習会](#)，[INTEROP2015](#)



ヨーロッパの XXX で日本語を教えている、山田花子と申します。OJAD は 1) 動詞活用のアクセントが全て音声で聞けて、また、2) 学習者の作文を正しいアクセントで読み上げ、かつ、視覚的に表示してくれるので、発音練習、特に public speaking の必須ツールとなっています。

OJAD アプリ化に対する要望としては、読みの表示を平仮名だけではなく、ローマ字でも表示してくれると嬉しいです。



ここに随時、プロジェクタで
投影する予定です。



東京大学・峯松研究室ブース予定図